

想

FRONT
Voice

～ 超音波内視鏡検査について ～

消化器内科医師 南 創太

特集～ 新任ドクター紹介 ～

旬の味だより

JR九州病院 広報誌「そう」第25号



題名：里山
撮影：柳田 靖子 (NTTパソコンセミナーOBデジカメクラブ)
撮影場所：求菩提
撮影者コメント：里山にさわやかな風が吹きわたり鯉は、気持ちよさそうに泳いでいました。

’13新緑

JR九州病院

～超音波内視鏡検査について～

消化器内科 医師
南 創太

◇超音波内視鏡検査とは？

超音波内視鏡検査(Endoscopic Ultrasonography:EUS)は、組織内で音波が跳ね返ってくる現象(エコー)を利用して病変を映し出す検査です。体の外からの超音波検査、いわゆる「エコー検査(腹部エコーや心エコー)」では検査の対象臓器を映すために深部減衰の少ない低周波数の超音波を用いていますが、超音波内視鏡検査では内視鏡を用いて更に分解能が良好な超音波を体内から発信し、病変を至近距離から観察することで精細な超音波断層像を得ることができます。

◇何のために行なうか？

内視鏡検査(胃カメラ、大腸カメラ)などで発見された病気に対する評価を行い、最適な治療方針を決定するために行なうものです。

消化器領域においては、例えば胃癌や大腸癌などの深達度(病巣がどれくらいまで深く進展しているか)リンパ節の転移や周りの臓器への浸潤の有無などについて詳細な情報を得ることができます。また、粘膜の下の病変(粘膜下腫瘍)の質的診断などにも用いられます。

◇どんな検査？

当院で使用しているものは、細径超音波プローブという超音波を発信する太さ2～3mmの装置(プローブ)で内視鏡の中を通して観察部位まで到達させます。検査の時は、通常の内視鏡検査の際とほぼ同様に行なうことができ、患者さんにほとんど痛みを与えない安全性の高い検査です。



◇患者さんへ！

当院では平成25年4月1日より「超音波内視鏡」を導入いたしました。今までは、この検査が必要な場合は近隣の病院にお願いしていましたが、当院で検査ができるようになったため、より円滑な流れで患者さんに医療を提供できるようになりました。(現段階では、毎週水曜日の午後の予約制です。)まずは、胃カメラ、大腸カメラを受けていただき、早期発見・早期治療を目指しましょう。

新任ドクター紹介

この春に、5名の先生が着任しました



内科 武井 英美子

今年3月よりJR九州病院に勤務することになりました、武井と申します。平成20年5月～平成25年1月まで北九州市立門司病院に勤務しておりました。一般内科(慢性疾患、回復期リハビリの必要な患者さんなど)が主でした。出身は小倉ですが、一時期長崎の離島に勤務したこともあり、消化器内視鏡検査をはじめ様々な事を一人でやらざるを得ず、その経験が今大変役にたっています。どうぞよろしくお願いいたします。



外科 梁井 公輔

主に消化器疾患を担当いたします。

4月に赴任してまだわずかな期間しか経っていませんが、風光明媚で人柄も良い門司の魅力を家族共々感じております。地域の皆さまのお役に立てるよう頑張りますので、宜しくお願いいたします。



外科 栗原 理恵子

以前、常勤医として勤めておりました中村です。

2～3年前から、外来を担当しては産休で姿を消し……と繰り返しておりましたが、改めて、皆さまにご挨拶できることをうれしく思います。こちらを離任した後、名前がかわり、家族が増え、乳腺エコー検査の指導者の資格までゲットして、戻って参りました。今は乳腺を中心に、週3回の外来を担当しております。

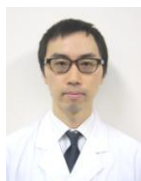
外来中心の仕事しかできずご迷惑をおかけしてしまうことを先生方に理解と協力をいただいて、家事よりも仕事が好きなのを家族に理解と協力してもらい、もうしわけなくも、ありがたく感謝しております。その分、門司の皆さまのお役に立つことができるように診療につとめていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



外科 中山 宏道

本年4月より赴任しました中山宏道と申します。

これまで、大規模の病院にて外科医としての研鑽を積んで参りました。まだまだ、若輩ではございますが精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



整形外科 伊藤田 慶

はじめまして、大分赤十字病院にて2年間の初期研修を終えた後、整形外科医として総合せき損センター、福岡市民病院にて研鑽を積んで参りました。皆さまのお役に立てるよう頑張りますので何卒宜しくお願いいたします。

旬の味だより

この季節にピッタリのお料理をご紹介します♪

春キャベツのそぼろ丼



【1人あたりのカロリー】
約447kcal

材料(2人分)

・キャベツ	200g	・醤油	小さじ2杯
・豚ひき肉	100g	・卵	1個
・ごま油	小さじ2杯		
・焼肉のタレ	大さじ2杯		

作り方

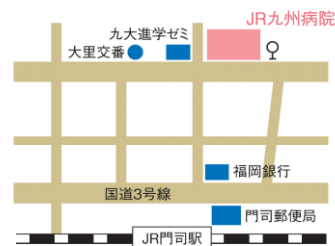
- ① キャベツは1cm細切りにして茹でる
- ② フライパンにごま油をひいて、豚ひき肉を炒め、焼肉のタレと醤油で調味する
- ③ 半熟卵または、ゆで卵を作る
- ④ ①～③をご飯の上に盛って出来上がり

野菜たっぷり！簡単、ヘルシー！
キャベツ100gも火を通すことで食べやすくなります。
ぜひ、おためしください★



JR九州病院 管理栄養士 渡邊 文音

JR九州病院のご案内



〒800-0031 北九州市門司区高田2丁目1番1号

TEL (093) 381-5661

FAX (093) 381-1077

JR門司駅から徒歩10分/西鉄バス高田二丁目下車徒歩1分

JR九州病院 ホームページ

<http://www.jrkyushu-hospital.jp/>

JR九州病院

検索

【当院理念】

私たちJR九州病院は、
安全で良質な医療サービスの提供を通じて、
安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

【当院基本方針】

1. 患者さんの安全と、安心できる医療環境の整備に努め、医学的根拠に基づいた良質な医療の提供を行います。
2. 患者さん、ご家族への説明と同意のもとに、患者さんの意思と権利を尊重した医療を行います。
3. 医療連携を通じ、地域に開かれた中核病院として、医療の充実に努めます。
4. 職員の相互理解とたゆまぬ研鑽を通じて、活気ある職場を目指します。
5. 医療資源の有効活用と健全な病院運営を行います。

編集後記

日増しに春めいてきましたが、いかがお過ごしでしょうか？
今年には桜の開花が早く足早に桜の季節もいつしか過ぎ、葉桜となりました。

春は出会い、スタートの時期でもあります。当院もドクターを始め、新メンバーの加入がありました。

新たな環境になじむまでは大変ですが皆さまにより良い医療を提供できるように努めていきたいと思ひます。

看護師 山本 幸代

想 (そう) 陽春(通巻25号)
平成25年5月発行(季刊)
発行人:林田 一洋(JR九州病院 院長)

JR九州病院 広報委員会「つばめ」
副院長 亀井 隆史
事務長 豊饒 英之
看護部 柴田 明子、金森 肖美
薬剤科 白江 泰代
中央放射線室 石井 佳人
リハビリテーション室 山下 真由子
中央検査室 有吉 大悟
医療連携室 下田 清隆
総務課 藤木 泰治、吉田 利枝

編集・発行・印刷:JR九州病院
北九州市門司区高田2丁目1番1号
TEL 093-381-5661